

一般社団法人日本育種学会 第138回講演会プログラム  
2020年秋季 オンライン開催

10月4日 (日)	午後	代議員会 15:00-18:00 (オンライン)
--------------	----	--------------------------

10月10日 (土)	午前	開会挨拶(大会運営委員長) 9:15-9:20					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
		ゲノム解析・ ゲノム育種  101-107 9:30-11:20	遺伝子機能  201-207 9:30-11:20	発生・生理  301-307 9:30-11:20	増殖・生殖 401-403 9:30-10:15 品種育成・遺伝資源  404-407 10:20-11:20	収量・品質  501-508 9:30-11:35	抵抗性・耐性  601-608 9:30-11:35
	午後	○ 株式会社ジーンバイ ランチタイムセミナー 12:10-13:00 「ナノボアを使ったゲノムアセンブルと、GRAS-Diを使ったQTL解析」 講演演者:内藤 健(農研機構遺伝資源センター)					
		学会賞受賞講演 13:15-17:00					
		学会賞 13:25-14:00	◎ダイズ突然変異体リソースの整備と新規アレルの開発に関する研究 穴井豊昭(佐賀大学農学部)				
		14:05-14:40	◎イネの光周性花芽形成の分子メカニズムの解明 井澤 毅(東京大学大学院農学生命科学研究科)				
		14:45-15:20	◎日持ち性を有し完熟出荷を可能にした高品質・良食味大玉系トマト「桃太郎シリーズ」の育種 タキイ種苗株式会社トマト育種チーム(代表者:加屋隆士)				
		奨励賞 15:35-16:00	◎ダイズ安定生産に資する耐冷性と耐倒伏性の遺伝育種学的研究および品種育成への応用 山口直矢(北海道立総合研究機構 十勝農業試験場)				
		16:05-16:30	◎ダイズの生産性向上のための伸育型制御に関する育種学的研究 加藤 信(農林水産省 大臣官房政策課技術政策室)				
16:35-17:00	◎非選好性に着目したダイズハスモンヨトウ抵抗性に関する遺伝育種学的研究 大木信彦(農研機構・九州沖縄農業研究センター)						
口頭発表(予備) 17:30-18:00							
情報交換会2 3分べちやくちやセッション 世話人:育種学会若手の会 18:30-20:30							

10月11日 (日)	午前	ポスター発表 9:30-11:30 Aグループ発表 9:30-10:00 Bグループ発表 10:00-10:30 Cグループ発表 10:30-11:00 Dグループ発表 11:00-11:30					
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
	オミクス・データベース 108-111 13:20-14:20	遺伝子機能  208-217 13:20-16:00	発生・生理  308-317 13:20-16:00	品種育成・遺伝資源  408-418 13:20-16:15	育種法・育種技術  509-518 13:20-16:00	抵抗性・耐性 609-614 13:20-14:55	
	ゲノム解析・ ゲノム育種  112-118 14:25-16:15					収量・品質 615-620 15:00-16:35	
	口頭発表(予備) 17:00-18:00						
	情報交換会1 農業形質の遺伝解析 世話人:藤野賢治(農研機構) 18:30-20:30						

10月10日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 吉田 健太郎 (神戸大・院・農)	◆座長 風間 裕介 (福井県大・生物資源)	◆座長 久保山 勉 (茨城大・農)
9:30	101 ホウレンソウ育種の効率化に向けた Pseudomolecule の構築 ○平川 英樹1, 豊田 敦2, 伊藤 武彦3, 鈴木 稔4, 永野 惇5, 杉山 優6, 小野寺 康之7 (1. かずさ DNA 研究所, 2. 国立遺伝学研究所, 3. 東工大・院生命理工, 4. 東大・院創域, 5. 龍谷大・農, 6. 北大・農, 7. 北大・院農)	201 RT102 型細胞質雄性不稔イネのミトコンドリアゲノム編集によって生じた新奇 <i>orf</i> の発現解析 ☆大向 詩穂1, 鳥山 欽哉1, 有村 慎一2, 風間 智彦1,3 (1. 東北大・院・農, 2. 東大・院・農生命, 3. 現: 九大・院・農)	301 シロイヌナズナカラスのミトコンドリア特性 ☆中里 一星, 有村 慎一 (東京大学大学院農学生命科学研究科)
9:45	102 紫外線カット条件下でのナス果皮の着色性向上に関わる QTL ○宮武 宏治1, 渡邊 みゆき1, 奥 幸一郎2, 森田 茂樹3, 門田 日陽里3, 平田 千春3, 和田 卓也3, 下村 克己3, 永野 惇4, 新村 芳美1, 松永 啓1 (1. 農研機構野菜花き研究部門, 2. 福岡県筑後農林事務所南筑後普及指導センター, 3. 福岡県農林業総合試験場, 4. 龍谷大学農学部)	202 イネにおけるゼブラ分矮変異体の遺伝解析 ☆池田 慧1, ガルコン ジョセフ エナク2, 永井 麻美子2, 川島 拓也1, 伊藤 豪志3, 小出 陽平1, 高牟禮 逸朗1,2 (1. 北大・院農, 2. 北大・院国際食資源, 3. 北大・農)	302 ダツタンソバの果皮形質をコントロールする遺伝子の候補の解析 ☆福家 優花1, 下山 花2, 森下 敏和3, 津釜 大侖4, 藤野 介延1 (1. 北大・院農, 2. 京大・アジア・アフリカ研, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 4. 東大・アジアセンター)
10:00	103 低紫外線下でのナスの果皮着色性を向上させる QTL に連鎖した DNA マーカーの開発 ☆門田 日陽里1, 奥 幸一郎1, 森田 茂樹1, 宮武 宏治2, 渡邊 みゆき2, 平田 千春1, 和田 卓也1, 下村 克己1, 森 美幸1, 永松 志朗1, 田中 幹大1 (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 農研機構・野菜花き研究部門)	203 イネ節間伸長の開始制御機構の解明 ☆永井 啓祐1, 森 欣順1, 石川 慎1, Rico Gamuyao1, 新美 陽子1, 保浦 徳典1, 福田 萌莉1, 榎原 均1,6, 古田 智敬2, 久野 裕2, 佐藤 和広2, 赤木 剛士3, 吉田 綾4, 辻 寛之4, 佐藤 豊5, 小嶋 美紀子6, 竹林 裕美子6, 福島 敦史6, 氷室 泰代6,7, 小林 正智7, 吳 健忠8, アキリ 亘8, 芦莉 基行1 (1. 名古屋大, 2. 岡山大・資源研, 3. 岡山大・農, 4. 横浜市大・木原研, 5. 遺伝研, 6. 理研・CSRS, 7. 理研・BRC, 8. 農研機構)	303 イネの腋芽形成において2つの FON 遺伝子は異なる役割を担っている ☆田中 若奈1, 平野 博之2 (1. 広島大・院統合生命, 2. 東大・院理)
10:15	104 ネットメロンにおける可溶性固形分濃度に関連する遺伝子座の推定 ☆佐藤 奈乃佳1, 小川 真輝1, 明石 由香利2, 石川 隆二1, 田中 克典1, 加藤 鎌司2 (1. 弘前大・農生, 2. 岡山大・院環境生命)	204 GWAS identified <i>qWT1</i> acting as a leaf derived signal to determine the phenotypic diversity of grain size among Asian wild rice ( <i>Oryza rufipogon</i> ) ○Kim Nhung Ta1, Sae Shimizu-Sato1, Ken-ichiro Taoka2, Hiroyuki Tsuji2, Takashi Akagi3, Yasuhiro Tanizawa1, Ryosuke Sano4, Misuzu Nosaka-Takahashi1, Toshiya Suzuki1, Taku Demura4, Atsushi Toyoda1, Yasukazu Nakamura1, Yutaka Sato1 (1. 国立遺伝学研究所, 2. 横浜市立大学 木原生研, 3. 岡山大 院環境生命科学, 4. 奈良先端科学技術大学院大学)	304 野生イネの放射状草姿形成に関する数理モデリング ☆徳山 芳樹1, 大西 一光2, 小出 陽平3 (1. 北海道大学大学院農学院, 2. 帯広畜産大学, 3. 北海道大学農学研究院)
10:35	105 ◆座長 赤木 剛士 (岡山大・院・環境生命) リンゴ祖先ハプロタイプ情報をを用いたゲノミック予測とゲノムワイド関連解析 ☆南川 舞1, 國久 美由紀2, 野下 浩司3,4, 森谷 茂樹2, 阿部 和幸2, 林 武司5, 片寄 裕一6, 山本 俊哉2, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 農研機構・果樹茶部門, 3. 九州大・院理, 4. 九州大・植物フロンティア研究センター, 5. 農研機構・農情研, 6. 農研機構・作物開発センター)	205 ◆座長 北柴 大泰 (東北大・院・農) イネ熱帯ジャポニカ品種における自律性転移因子 <i>Ping</i> のエピジェネティックな制御 稲田 隆人1, ☆吉永 翔一郎1, 寺本 翔太2, 奥本 裕3, 谷坂 隆俊4, 築山 拓司1,5 (1. 近大院・農, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 摂南大・農, 4. 吉備国際大・農, 5. 近大・農)	305 ◆座長 有村 慎一 (東京大・院・農学生命) 水稻の種子寿命と胚の RNA の安定性の関係の解析 ☆Kalimullah Saighani1, 近藤 大輝1, 佐野 直人2, 村田 和優3, 山田 哲也1, 金勝 一樹1 (1. 農工大・院連農, 2. フランス国立農学研究所, 3. 富山農総セ)
10:50	106 ハプロタイプ系統関係に基づく GWAS を用いた遺伝子効果の検出と推定 ☆濱崎 甲資1, 石森 元幸1, 坂本 莉沙1, 戸田 悠介1, 大森 良弘1, 山崎 裕司2, 高橋 宏和3, 高梨 秀樹1, 津田 麻衣4, 鐘ヶ江 弘美5, 辻本 壽2, 澤田 有司6, 加賀 秋人7, 中園 幹生3, 藤原 徹1, 岩田 洋佳1 (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 鳥取大・乾燥地研究センター, 3. 名大・院生命農学, 4. 筑波大・T-PIRC, 5. 農研機構・農業情報研究センター, 6. 理研環境資源科学研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	206 イネクラスIVキチナーゼアインザイムの酵素学的特性の比較解析 ☆兪 知樹1, 井上 國世2, 吉川 貴徳2, 築山 拓司1,3 (1. 近大・院農, 2. 京大院・農, 3. 近大・農)	306 イネ初期胚の体軸形成における <i>BABY BOOM</i> 遺伝子の機能解析 ☆手塚 拓海1, 佐藤 (志水) 佐江2, 野坂 実鈴1,2, 鈴木 俊哉1,2, 佐藤 豊1,2 (1. 総研大・生命科学, 2. 遺伝研・植物遺伝)
11:05	107 Characterization of a QTL for stay-green trait associated with organophosphate pesticide resistance ☆荊 子恒1, Tsuneaki Takami1, Hideki Takanashi2, Fiona Wacera W1, Hiromi Kajiya-Kanegae3, Norikazu Ohnishi1, Hiroyoshi Iwata2, Nobuhiro Tsutsumi2, Wataru Sakamoto1 (1. 岡山大 大学 資源植物科学研究所, 2. Grad. Sch. Agri and Life Sci, Univ. Tokyo, 3. RCAIT, NARO)	207 ナトリウムトランスポーター <i>SvHKT1;1</i> がソナレンバの耐塩性に果たす役割 ○多田 雄一1, 川上 裕貴1, Shahin Imran2, 且原 真木2 (1. 東京工科大学・応用生物学部, 2. 岡山大 大学・資源植物科学研究所)	307 胚乳細胞の分裂と分化に異常を示すイネ <i>abnormal cell division 1</i> 突然変異体の解析 ☆鈴木 俊哉1, 伊澤 康太郎2, 高藤 良典2, 服部 東穂2, 野坂 実鈴1, Kim Nhung Ta1, 佐藤 (志水) 佐江1, 佐藤 豊1 (1. 国立遺伝学研究所, 2. 名古屋大学大学院生命農学研究所)
11:20			
	情報交換会 2 (18:30-20:30) 3分べちゃくちゃセッション 世話人: 育種学会若手の会		

第4会場		第5会場		第6会場		10月10日
◆座長 畠山勝徳(岩手大・農)		◆座長 藤田直子(秋田県大・院・生物資源)		◆座長 川浦香奈子(横浜市大・木原生研)		
401	自作カラムとセルカウンターを用いた迅速で効率的な花粉数計測法の開発 ☆角井 宏行1, 釣崎 恵里子2, 佐々 英徳3, 森口 喜成1 (1.新潟大学・院自然科学, 2.新潟大学・農, 3.千葉大学・院園芸)	501	「タカナリ」型群落構造に関する遺伝要因を解明するための実験系統群の作出 ○田中 淳一1, 渡辺 大貴2, 石川 春香2,3, 安達 俊輔2, 堀 清純1 (1.農研機構 次世代作物開発研究センター, 2.茨大・農, 3.茨城農総生工研)	601	アントシアニンをめぐるアブラナ科植物とカブモザイクウイルスの攻防 ○犬飼 剛1, 村上 彩夏2, 松永 航1, 増田 税1 (1.北大・院農, 2.北大・農)	9:30
402	オグラ型雄性不稔の回復遺伝子がコードするORF687は、 <i>orf138mRNA</i> のコード領域に結合して翻訳を妨げる ○山岸 博1, 軸屋 恵1, 奥城 佳奈子1, 橋本 絢子2, 福永 明日美1, 竹中 瑞樹3, 寺地 徹1 (1.京産大・生命科学部, 2.京産大・植物科学研究センター, 3.京大・院理学研究科)	502	水稲品種タカナリとコシヒカリの染色体置換断片系統群(CSSLs)と交雑後代集団を用いた穂首抽出長に関する遺伝解析 ○近藤 勝彦1,2, 安達 俊輔1,3, 高井 俊之1,4, 堀 清純1,5 (1.生物研, 2.(株)水稲生産技術研究所, 3.茨城大学農学部, 4.国際農林水産業研究センター, 5.農研機構作物研)	602	条件的単為結果性により着果における耐暑性を発揮するトマト変異体の表現型調査 ☆藤田 寛史1, 江面 浩2 (1.筑波大・院生命環境科学, 2.筑波大・生命環境系)	9:45
403	インディカイネ品種 Tadukan の細胞質に由来する雄性不稔性原因候補遺伝子の探索 ☆高塚 歩1, 鳥山 欽哉1, 風間 智彦2 (1.東北大・院・農, 2.九州大・院・農)	503	イネの多様な穂形態は <i>Prl5/GA20ox4</i> と <i>Pbl6/APO1</i> のアリルの組み合わせによって形成される ☆縣 歩美1,2, 安藤 考紀1, 太田 自由1, 小嶋 美紀子3, 竹林 裕美子3, 竹原 清日4, 土井 一行1, 上口(田中) 美弥子4, 鈴木 孝征5, 榎原 均1,3, 松岡 信4, 芦刈 基行4, 犬飼 義明6, 北野 英己4, 保浦 徳昇4 (1.名大院生命農学, 2.国立遺伝学研究所, 3.理化学研究所, 4.名大生物機能開発利用研究センター, 5.中部大院応用生物学, 6.名大農国センター)	603	ソルガム RIL 集団を用いた根の組織サイズに関する QTL 解析 ☆山内 卓樹1,2, 高梨 秀樹2, 藤本 優2, 西村 明日香2, 鐘ヶ江 弘美3, 矢野 健太郎4, 岩田 洋佳2, 坂本 亘5, 堤 伸浩2 (1.JST・さきがけ, 2.東大・院農生, 3.農研機構・農業情報研究センター, 4.明治大・院農, 5.岡山大・植物研)	10:00
404 10:20 ~	◆座長 角井 宏行(新潟大・自然科学系) A2 fusion rice の作出とその特徴化 - 稔性を有するアジアとアフリカの栽培イネ種間雑種 - ☆北島 克哉1, 増田 到1, 齋藤 希1, 國吉 大地1, 金岡 義高1, 高牟禮 逸朗1,2, 星野 洋一郎3, 小出 陽平1, 貴島 祐治1 (1.北海道大学大学院農学研究院, 2.北海道大学大学院国際食資源学院, 3.北海道大学北方生物圏フィールド科学センター)	504	イネの多様な穂形態の形成に関わる <i>Prl5/GA20ox4</i> と <i>Pbl6/APO1</i> で制御される遺伝子群の解析 ○保浦 徳昇1, 縣 歩美2,3, 安藤 考紀2, 太田 自由2, 小嶋 美紀子4, 竹林 裕美子4, 竹原 清日1, 土井 一行2, 上口(田中) 美弥子1, 鈴木 孝征5, 榎原 均4, 松岡 信1, 芦刈 基行1, 犬飼 義明6, 北野 英己1 (1.名大生物機能開発利用研究センター, 2.名大院生命農学, 3.国立遺伝学研究所, 4.理化学研究所, 5.中部大院応用生物学, 6.名大農国センター)	604	<i>Zea mays</i> の酸害漏出バリア形成制御遺伝子の同定 ☆中山 洋平1, 渡邊 宏太郎1, 井出 健斗1, 黒川 裕介1, 高橋 宏和1, 大森 史恵2, 間野 吉郎2, 中園 幹生1 (1.名古屋大学・生命農学研究科, 2.農研機構・畜産研究部門)	10:15
405	アフリカ野生イネの分布外縁部であるエチオピアにおける同遺伝資源の評価 Merisha Lakew Taddesse1, 田中 克典2, ○石川 隆二2 (1.フォゲラ国立イネ研修・研究センター, エチオピア農業研究所, 2.弘前大学農学生命科学部)	505	◆座長 保浦 徳昇(名古屋大・生物機能開発利用研究セ) スターチシンターゼ(SS)IIa と枝作り酵素(BE)IIb の二重変異体米が登熟胚乳で形成する澱粉生合成関連酵素の超高分子量タンパク質複合体の解析 ☆井田 圭美1, クロフツ 尚子1, 三浦 聡子1, 保坂 優子1, 松島 良2, 藤田 直子1 (1.秋田県大院生物資源, 2.岡山大学 資源植物科学研)	605	◆座長 山内 卓樹(東京大・院・農学生命) 耐塩性合成コムギにおける耐塩性関連遺伝子の探索 中山 理央1, 佐藤 和広2, 山地 奈美2, ○川浦 香奈子1 (1.横浜市大・木原生研, 2.岡山大・植物研)	10:35
406	オセアニア産 AA ゲノム野生イネの形態, 生理学, 遺伝的多様性 ☆萩山 勇希1, 佐藤 雅志2, ヘンリー ロバート3, 久保山 勉4, 田浦 悟5, 石川 隆二6, 一谷 勝之7 (1.鹿大・院農林水産学, 2.東北大・院農学, 3.クイーンズランド大学, 4.茨大・農学, 5.鹿大・遺伝子実験施設, 6.弘前大・農学生命科学, 7.鹿大・農学)	506	イネの枝作り酵素 (BE) の3酵素のうち2つを欠損させた時の種子形態, 稔率率及び澱粉構造への影響 ☆三浦 聡子1, クロフツ 尚子1, 森田 隆太郎2, 保坂 優子1, 追留 那緒子1, 中泉 裕子1, 阿部 美里1, 藤田 直子1 (1.秋田県大・生物資源, 2.東大・院農学生命科学)	606	イネ穂ばらみ期の低温鈍感力を示す遺伝子群のスクリーニング ☆山森 晃一1, 石黒 聖也1, 小笠原 慧1, 小出 陽平1, 藤野 介延1, 佐藤 裕2, 貴島 祐治1 (1.北海道大学・院農, 2.北農研)	10:50
407	野生イネ由来の長粒遺伝子周辺の分離歪み ☆片野 航貴1, 三島 木隆広2, 田浦 悟3, ヘンリー ロバート4, 石川 隆二5, 一谷 勝之6 (1.鹿大・院農林水産学, 2.弘前大・農学生命科学, 3.鹿大・遺伝子実験施設, 4.クイーンズランド大学, 5.弘前大・農学生命科学, 6.鹿大・農学)	507	高レジスタントスターチ(RS)米「まんぶくすすり」の特徴とその応用利用 ○藤田 直子1,2, クロフツ 尚子1, 三浦 聡子1,2, 保坂 優子1, 追留 那緒子1, 川本 朋彦3, 加藤 和直3, 高橋 竜一3, 高橋 里矢子3, 小野 雅美1,2, 中村 保典1,2 (1.秋田県立大学生物資源科学部, 2.(株)スターチテック, 3.秋田県農業試験場)	607	地表根形成遺伝子 <i>qSOR1</i> はイネの根系形態を制御する重要な遺伝子ファミリーに属する ○宇賀 優作1, 木富 悠花1, 半澤 栄子2, 久家 徳之1, 井上 晴彦3, 原 奈穂3, 河合 佐和子1, 菅野 徳子1, 遠藤 真咲3, 杉本 和彦1, 山崎 俊正4, 坂本 真吾5, 千徳 直樹3, 呉 健忠1, 光田 展隆5, 佐藤 雅志6 (1.農研機構・作物研, 2.東北大・院生命科学, 3.農研機構・生物機能, 4.農研機構・高度解析セ, 5.産総研・生物プロセス, 6.東北大・院農学)	11:05
		508	スペイン由来のスぺルトコムギを用いて同定した2A染色体の根毛長 QTL 岡野 なつみ1, 後藤 稜1, 加藤 拓2, 最相 大輔3, 加藤 謙司4, 三浦 秀穂1, 谷 昌幸1, ○大西 一光1 (1.帯畜大, 2.東京農大, 3.岡山大資源植物科学研, 4.岡山大院環境生命)	608	地表根遺伝子 ( <i>qSOR1</i> ) は塩害水田で生じる土壤の酸欠を回避し収量増に寄与する ○佐藤 雅志1, 半澤 栄子2, 木富 悠花3, 菅野 均志1, 鳥山 欽哉1, 宇賀 優作3 (1.東北大・院農学, 2.東北大・院生命科学, 3.農研機構・作物研)	11:20

10月11日	第1会場	第2会場	第3会場
	◆座長 辻寛之 (横浜市大・木原生研)	◆座長 田口文緒 (農研機構・次世代作物開発)	◆座長 田中若奈 (広島大・院・統合生命)
13:20	108 ダイズゲノム及びイオノーム情報によるマイクロバイオームベータ多様性カーネルの補完 ☆小野 浩輔1, 戸田 悠介1, 小堀 俊吾2, 白井 絵里香2, 佐藤 匠2, 熊石 妃志2, 大森 良弘1, 山崎 裕司3, 高橋 宏和4, 高梨 秀樹1, 津田 麻衣5, 平井 優美6, 辻本 壽3, 加賀 秋人7, 中園 幹生4, 藤原 徹1, 市橋 泰範2, 岩田 洋佳1,3 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 理研・バイオリソース研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 名大・院生命農学, 5. 筑波大・T-PIRC, 6. 理研・環境資源科学研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	208 ダイズ早枯遺伝子 ELS1 の単離と機能解析 ☆山谷 浩史1,2, Heng Titnarong1, 山田 哲也3, 草場 信2, 加賀 秋人1 (1. 農研機構・次世代作物開発センター, 2. 広島大学・院・統合生命, 3. 北海道大学・院・農)	308 倍数体カキ特異的なストレス応答遺伝子 NGA を介した両性花派生機構 ☆増田 佳苗, 牛島 幸一郎, 久保 康隆, 赤木 剛士 (岡山大・院環境生命)
13:35	109 マルチオミクス解析を利用したトマト着果における糖代謝制御を担う遺伝子の同定 ☆篠崎 良仁1,2, 江面 健太郎1,3, 西田 敬二4, 森一樹5, 久原 哲5, 鈴木 稔6, 榎元 廣文7, 草野 都1,8, 福島 敦史8, 森 哲哉8, 江面 浩1, 有泉 亨1 (1. 筑波大・生命環境系, 2. 東京農工大・院グローバルイノベーション研究院, 3. 産総研・生物プロセス, 4. 神戸大・先端バイオ, 5. 九州大・院農, 6. 東大・CBMS, 7. 帝京大・バイオ, 8. 理研・CSRS)	209 ダイズ種子イソフラボンに含まれるマロニル化体と配糖体の比率を変化させる変異遺伝子の同定 ○渡邊 啓史, 山田 梨染, Rauf Sarkar, 穴井 豊昭 (佐賀大学農学部)	309 虫こぶ形成過程のヌルデシロアブラムシの抽出液がタバコ培養物の長期維持を可能にする。 ☆山本 憲吾, 石上 真衣, 笹谷 絵梨, 大坪 真樹, 平野 朋子, 佐藤 雅彦, 大島 一正, 大坪 憲弘 (京都府立大学院生命環境科学研究科)
13:50	110 作物ゲノムへの深層学習: 短配列への適用と可能性 ○赤木 剛士1, 内田 誠一2 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 九州大・院システム情報科学)	210 ダイズ <i>isoflavone synthase</i> 変異体の解析 ○吉川 貴徳1, 矢部 清隆2, 寺石 政義1, 穴井 豊昭3, 奥本 裕4 (1. 京大院農, 2. 京大農, 3. 佐賀大・農, 4. 摂南大学農学部)	310 Mapping of <i>qIF1</i> , a QTL for days to flowering of morning glory and 24h expression of <i>InCO</i> , a candidate gene of <i>qIF3</i> ☆ Sasiprapa Keeranon1, Hiroaki Katsuyama1, Mitiyuki Ono2, Tsutomu Kuboyama1 (1. Graduate School of Agriculture, Ibaraki University, 2. Graduate school of Life and Environmental Science, Tsukuba University)
14:05	111 植物ゲノム情報ポータルサイト PlantGARDEN の正規版公開 ○市原 寿子1, 原田 大士朗1, ジェルフィ アンドレア1, 小原 光代1, 山田 学1, 白澤 沙知子1, フォーセット ジェフリー1, 田村 卓郎2, 杉原 英志2, 中谷 明弘3, 中村 保一1, 平川 英樹1, 田畑 哲之1, 磯部 祥子1 (1. かざさ DNA 研究所, 2. 筑波大・プレジジョンメディスン開発研究センター, 3. 東大・新領域創成科学)	211 ◆座長 有泉 亨 (筑波大・生命環境) 14:10 ~ トマトの単為結果性遺伝子 <i>pat-k</i> が果実内の糖代謝へ及ぼす影響 ☆福留 千映1, 滝澤 理仁2, 関合 絵里1, 元木 航1, 西村 和紗1, 中野 龍平1, 中崎 鉄也1 (1. 京都大・院農学, 2. 龍谷大・農学)	311 ◆座長 那須田 周平 (京都大・院・農) 14:10 ~ 澱粉粒の形状に異常を示すオオムギ突然変異体の遺伝学的解析 ○松島 良1, 久野 裕1, 三浦 聡子2, 保坂 優子2, 追留 那緒子2, 高橋 里香2, 藤田 直子2, 佐藤 和広1 (1. 岡山大学 資源植物科学研究所, 2. 秋田県立大学生物資源科学部)
14:25	112 ◆座長 清水 健太郎 (横浜市大・木原生研、チューリッヒ大・進化環境) ロングリードシーケンスを用いたイネ染色体添加系統におけるゲノム構造変異解析 ☆保坂 碧1, 真弓 彩夏1, 安井 秀2, 野々村 賢一3, 辻 寛之1 (1. 横浜市立大学・木原生研, 2. 九州大学・院農学, 3. 遺伝研・植物細胞遺伝)	212 キウイフルーツ果実における成熟応答 cis モチーフのゲノムワイド探索 ☆桑田 恵理子1, 藤田 尚子2, 竹下 孔喜3, 牛島 幸一郎2, 久保 康隆2, 内田 誠一3, 赤木 剛士2 (1. 岡山大・農学, 2. 岡山大・院環境生命科学, 3. 九州大・院システム情報科学)	312 「カシマムギ」×「イシユクシラズ」RILs において見出されたオオムギの新規出穂期関連 QTLs ○西田 英隆1, 佐藤 桃2, 横田 真吾1, 青木 恵美子3, 加藤 謙司1 (1. 岡山大学院環境生命, 2. 岡山大農, 3. 農研機構・作物開発センター)
14:40	113 全ゲノム変異解析によるイネ品種「ミナミユタカ」の難脱粒性の原因遺伝子の同定 ☆李 鋒1, 小松 晃2, 大武 美樹2, 清水 明美1, 股 熙洙3, 加藤 浩4 (1. 農研機構・作物開発, 2. 農研機構・生物研, 3. 農研機構・農環研, 4. 農研機構・資源C)	213 ゲノム編集を用いたシロイヌナズナへの染色体再編成の導入 南 杜次郎1, 渡邊 遙2, 大部 澄江2, 阿部 知子2, ○風間 裕介1,2 (1. 福井県大・生物資源, 2. 理研・仁科センター)	313 イネ品種台中 65 号の出穂日は BVP における日長条件によって変化する ☆安部 学1, 小尻 裕之1, 齋藤 大樹2, 西村 和紗1, 清水 顕史3, 中川 博視4, 矢部 志央理5, 中野 龍平1, 関合 絵里1, 元木 航1, 永野 惇6, 中崎 鉄也1 (1. 京都大学 大学院 農学研究科, 2. 国際農林水産業研究センター, 3. 滋賀県立大学 環境科学部, 4. 農研機構・農業環境変動研究センター, 5. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 6. 龍谷大学 農学部)
14:55	114 ミトコンドリアの分裂に関与するイネダイナミン様タンパク質 OsDRP3A の CRISPR/Cas9 を用いた遺伝子破壊 ☆関根 聡, 鳥山 欽哉 (東北大学大学院農学研究科)	214 ◆座長 加賀 秋人 (農研機構・次世代作物開発) 15:00 ~ シロイヌナズナにおけるヒストン脱アセチル化酵素 HDA6 が雑種強勢に及ぼす影響 ☆村上 照実, 安田 (高崎) 剛志, 藤本 龍 (神戸大学大学院農学研究科)	314 ◆座長 松島 良 (岡山大・資源植物科学研) 15:00 ~ イネの全抽出葉・全葉齢の花成関連遺伝子発現解析 ☆吉田 綾1, 保坂 碧1, 吉田 明希子1,2, 辻 寛之1 (1. 横浜市立大学 木原生物学研究所, 2. 東京農工大学)
15:10	115 異なる地点でのイネ MAGIC 集団の出穂期評価で検出された遺伝子型 x 環境相互作用 ○山本 敏央1, 柏原 孝成1, 古田 智敬1, 小川 大輔2, 野々上 慈徳2, 常松 浩史2, 米丸 淳一2 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター)	215 15:15 ~ DNA メチル化転移酵素によるシロイヌナズナの雑種強勢制御機構 ☆山下 萌, 安田 (高崎) 剛志, 藤本 龍 (神戸大学大学院農学研究科)	315 15:15 ~ 莖頂メリステムと生殖細胞のエピゲノム相互作用 肥後 あすか, 才原 徳子, ○辻 寛之 (横浜市立大学・木原生物学研究所)
15:30	116 ◆座長 山本 敏央 (岡山大・資源植物科学研) 全ゲノム情報を利用したバコムギ早生変異体の原因遺伝子の同定 ☆古村 翔也1, 小林 史典2, 大野 陽子2, 半田 裕一2,3, 吉田 健太郎1 (1. 神戸大・院農, 2. 農研機構・作物開発センター, 3. 京都府大・院生命環境)	216 mitoTALEN によるシロイヌナズナミトコンドリアゲノム <i>NAD7</i> の標的遺伝子破壊と表現型解析 ☆綾部 弘基, 日高 朋美, 田村 美子, 堤 伸浩, 有村 慎一 (東京大学大学院 農学生命科学研究科)	316 フロリゲン活性化複合体と相互作用する共調節タンパク質を同定するための生化学的アプローチ ☆舟山 枝里, 田岡 健一郎, 辻 寛之 (横浜市立大学・木原生物学研究所)

第4会場		第5会場		第6会場		10月11日
◆座長 土井一行(名古屋大・院・生命農学)		◆座長 田中淳一(農研機構・次世代作物開発)		◆座長 伊藤幸博(東北大・院・農)		
408	稲作を北進させた人為選抜～過去、現在、そして次世代へ ○藤野賢治(農研機構・北海道農業研究センター)	509	完全室内栽培による"スピードブリーディング"における大麦の生育と品種間差 ☆清水浩晶,石川吾郎,青木恵美子,塔野岡卓司(農研機構・次世代作物開発研究センター)	609	Kas-II 遺伝子の非同義置換がもたらすイネ白葉枯病抵抗性 ☆湯山祐樹1,ブスングコンスタンティン2,田浦悟3,豊元大希4,穴井豊昭5,鈴木章弘5,内海俊樹6,志水勝好7,岡本繁久7,清水圭一7,一谷勝之7(1.鹿大・院農林水産学,2.セントオーガスティン大学タンザニア,3.鹿大・遺伝子実験施設,4.鹿大・院連合農学,5.佐賀大・農学,6.鹿大・院理工学,7.鹿大・農学)	13:20
409	ゲノムの多様性解析から見るイネ育種戦略の歴史 ○白澤健太1,川原善浩2,小柳香奈子3,藤野賢治2(1.かずさDNA研,2.農研機構,3.北大)	510	オオムギ遺伝資源の出穂期年次変動を制御する遺伝要因 ○佐藤和広1,石井誠1,持田恵一1,2(1.岡山大学資源植物科学研究所,2.理研・環境資源科学研究センター)	610	イネにおける低リン酸耐性の遺伝解析と ICP-AES を利用した植物体内におけるリン酸移動特性 ☆Thi Lam Dinh1,2,小林伸哉3,加藤千尋4,石川隆二4(1.岩手大学連合農学研究科,2.IAS,3.農研機構・次世代作物開発研究センター,4.弘前大学農学生命科学部)	13:35
410	寒地稲作における安定生産を可能にした草型改良の歴史 ☆池ヶ谷智仁,藤野賢治(国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センター)	511	フォトジオメトリと深層学習を用いた多系統、高密度栽培ムギの出穂、開花検出技術の開発 ☆郭威1,那須田周平2,黒木健1, Haozhou Wang1, 爲重才覚4,清水健太郎3,4,岩田佳洋1(1.東大院・農生,2.京大院・農,3.チューリッヒ大・進化環境,4.横浜市大・木原生研)	611	イネにおける酸化剤アミド感受性に関する品種間差異 ○築山拓司,田原周晟(近大・農)	13:50
411	イネ極早生出穂期品種の環境応答性 ☆藤村健太郎1,阿部陽2,神田伸一郎3,松葉修一4,藤野賢治4(1.農研機構・東北農業研究センター,2.岩手生物工学研究センター,3.青森産技・農林総研,4.農研機構・北海道農業研究センター)	512	深層学習を用いたダイズ群落の萎れの検出:精密表現型解析のためのスクリーニングツール ☆井町勇登1,戸田悠介1,佐々木剛志1,大森良弘1,山崎裕司2,高橋宏和3,高梨秀樹1,津田麻衣4,澤田有司5,鐘ヶ江弘美6,辻本壽2,加賀秋人7,中国幹生3,藤原徹1,岩田洋佳1,郭威1(1.東大・院農学生命科学,2.鳥取大・乾燥地研究センター,3.名大・院生命農学,4.筑波大・T-PIRC,5.理研・環境資源科学研究センター,6.農研機構・農業情報研究センター,7.農研機構・次世代作物開発研究センター)	612 14:10 ~	◆座長 一谷勝之(鹿児島大・農) AAゲノムをもつ <i>Oryza glumaepatula</i> 系統のいくつかは耐湿性に重要な酸素漏出バリアを恒常的に形成する ☆江尻真斗,沢崎雄登,塩野克宏(福井県大・院生物資源学)	14:05
412	◆座長 山本雅也(東北大・院・農) オーストラリア野生イネにおける葯長を支配する QTL 座とその表現型への効果に関する研究 ☆三島木隆広1,片野航貴2,一谷勝之2, Henry Robert3,石川隆二1(1.弘前大学農学生命科学部,2.鹿児島大学農学部,3.QAFFI, University of Queensland)	513	◆座長 白澤健太(かずさDNA研究所) マーカー遺伝子型と成長モデルを用いた予測モデルの開発: UAV で計測されたダイズ植被面積への適用 ☆戸田悠介1,佐々木剛志1,大森良弘1,山崎裕司2,高橋宏和3,高梨秀樹1,津田麻衣4,澤田有司5,鐘ヶ江弘美6, Lopez-Lozano Raul7, 辻本壽2,加賀秋人8,中国幹生3,藤原徹1, Frederic Baret7,岩田洋佳1(1.東大・院農学生命科学,2.鳥取大・乾燥地研究センター,3.名大・院生命農学,4.筑波大・T-PIRC,5.理研・環境資源科学研究センター,6.農研機構・農業情報研究センター,7.INRA EMMAH,8.農研機構・次世代作物開発研究センター)	613	北海道のダイズ品種間に見出された SMV 褐斑程度の差異 華名熙公1,猿田正恭2,大西志全3,川崎通夫4,佐野輝男1,○千田峰生1(1.弘前大学農学生命科学部,2.農研機構・次世代作物開発センター,3.道総研・北見農業試験場,4.摂南大学農学部)	14:25
413	葉緑体 DNA 多型に基づく日本の自生セイヨウナタネ ( <i>Brassica napus</i> ) と遺伝資源における遺伝的多様性比較 ☆柳江莉那1,大嶋雅夫2,陳蕤坤2,津田麻衣3,大澤良2(1.筑波大・院生命環境科,2.筑波大・生命環境系,3.筑波大学 T-PIRC)	514	深層学習による UAV リモートセンシング画像に基づくダイズバイオマス予測 ☆岡田真銀1, Clement Barras1, 戸田悠介1, 大森良弘1, 山崎裕司2, 高橋宏和3, 高梨秀樹1, 津田麻衣4, 平井優美5, 辻本壽2, 加賀秋人6, 中国幹生3, 藤原徹1, 岩田洋佳1(1.東大・院農学生命科学,2.鳥取大・乾燥地研究センター,3.名大・院生命農学,4.筑波大・T-PIRC,5.理研・環境資源科学研究センター,6.農研機構・次世代作物開発研究センター)	614	ダイズ野生種の1系統に由来するダイズ黒根腐病抵抗性 QTL の検出と検証 ○田口文緒1,南條洋平1,三室元気2,菱沼亜衣3,姜昌杰4(1.農研機構・次世代作物開発センター,2.富山県農林水産総合技術センター,3.農研機構・東北農研センター,4.農研機構・生物機能利用研究部門)	14:40
414	モデルトマト品種 "Micro-Tom" のバイオリソース整備とその利用法の提案 ☆杉本貢一1,篠崎良仁1,伊藤直子1,有泉亨1,福田直也1,青木考2,矢野健太郎3,江面浩1(1.筑波大学・つくば機能植物イノベーション研究センター,2.大阪府大・院生命環境科学研究科,3.明治大・農学部)	515	呼吸活性を指標としたイネ種子の発芽能力簡易測定法の確立と種子寿命評価への利用 ☆吉田悠里,野坂美鈴,鈴木俊哉, Kimnyung Ta, 佐藤(志水) 佐江, 縣歩美, 手塚拓海, 佐藤豊(国立遺伝学研究所)	615 15:00 ~	◆座長 宇賀優作(農研機構・次世代作物開発) 窒素吸収量を選抜指標としたダイズ多収系統開発の取り組み ○小林聡,小谷野茂和(道総研十勝農業試験場)	14:55
415 15:15 ~	◆座長 寺地徹(京都産業大・生命科学) ゲノムワイドな GBS-SNPs に基づくメロン遺伝資源の多様性解析とコアコレクション候補の選定 ☆嶋田玄太郎1,2, Phuong Dung Tran1, Pervin Mst. Naznin1, Nnennaya Imoh Odirichi1, 門田有希1, 西田英隆1, 田中克典3, 杉山充啓4, 川頭洋一4, 加藤鎌司1(1.岡山大・院環境生命,2.ミュンヘン工大,3.弘前大・農生命,4.農研機構・野菜花き研究部門)	516 15:15 ~	◆座長 石川吾郎(農研機構・次世代作物開発) Zea nicaraguensis の酸素漏出バリアの乾燥ストレスに対する効果 ☆鈴木大介1,丸方平2,仲田麻奈1,高橋宏和1,大森史恵3,関野吉郎3,中国幹生1(1.名古屋大学大学院生命農学研究科,2.河南農業大学,3.農研機構・畜産研究部門)	616 15:15 ~	稲わらの糖化性を高める遺伝子のマッピング ☆小野彩花,伊藤叶裕,阿部友美,伊藤幸博(東北大・院・農)	15:10
416	ベトナムの在来メロンは2つの遺伝的グループに分けられる Duong Thanh Thuy1, Tran Phuong Dung3, 田中克典2, Phan Thi Phuong Nhi1, 嶋田玄太郎3, Odirichi Nnennaya Imoh3, 西田英隆3, 加藤鎌司3(1.ベトナム・フエ大・農,2.弘前大・農生,3.岡山大院・環境生命)	517	ソルガムにおける多系交配に由来するヘテロシスの予測 ☆石森元幸1,高梨秀樹1,藤本優1,米田淳一2,鐘ヶ江弘美3,徳永毅2,堤伸浩1,岩田洋佳1(1.東京大・院農学生命科学,2.アースノート(株),3.農研機構・農業情報研究センター)	617	イネにおいてユビキチン様タンパク質をコードする <i>Rum1</i> 遺伝子はヘテロシスを引き起こす ☆前田宜輝,築山拓司(近大院・農)	15:30

10月11日(日)午後 口頭発表プログラム

10月11日	第1会場	第2会場	第3会場
15:45	<p>117 バンコムギ農林61号の de novo ゲノム解読と国際コムギ10ゲノムプロジェクト                      ○清水 健太郎 1,2, 半田 裕一 3,4, 那須田 周平 5, 瀬々 潤 6,7, 川浦 香奈子 1, 辻寛之 1, 爲重才覚 1, 坂智広 1, Copetti Dario2, 畠山 剛臣 2,8, 清水 (稲継) 理恵 2, Aquino Catharine8, 小林 史典 3, Juan Gutierrez-Gonzalez9, Nils Stein10, Emily Delorean11, Tim Paape2, Gwyneth Halstead-Nussloch2, Georg Haberer12, Manuel Spannagl12, Klaus Mayer12, Martin Mascher10, Axel Himmelbach10, Sudharsan Padmarasu10, Thomas Wicker13, Curtis J. Pozniak14 (1. 横浜市大・木原生研, 2. チューリッヒ大・進化環境, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 4. 京都府立大・院生命環境, 5. 京大・院農, 6. 産総研, 7. ヒューマノーム研, 8. チューリッヒ機能ゲノミクスセンター, 9. ミネソタ大・農植物遺伝, 10. ライブニッツ植物遺伝作物学研, 11. カンザス州大・植物病理, 12. ミュンヘンヘルムホルツ研, 13. チューリッヒ大・植物微生物, 14. サスカチュワン大・穀物)</p>	<p>217 Ar・Fe イオンビーム照射によって生じるクロレラ染色体の断片化と染色体再編成                      ☆石井 公太郎 1, 風間 裕介 2, 浅野 円花 3, 阿部 知子 1, 河野 重行 3,4 (1. 理研・仁科センター, 2. 福井県大・生物資源, 3. 東京大・院・新領域・先端生命, 4. 東京大・フューチャーセンター推進機構)</p>	<p>317 イネの側根における酸素漏出バリアと通気組織形成の解析                      ☆ノーローマ シティ, 高橋 宏和, 中園 幹生 (名古屋大学・生命農学研究科)</p>
16:00	<p>118 国際コムギ10+ゲノムプロジェクト品種における alpha- グリアジン遺伝子座 Gli-2 の構造解析                      ○半田 裕一 1,2, 清水 健太郎 3,4, Halstead-Nussloch Gwyneth4, 田中 剛 2, Paape Timothy4, Copetti Dario4, 小林 史典 2, 畠山 剛臣 4,5, 金森 裕之 2, 呉 健忠 2, 川浦 香奈子 3, Curtis J. Pozniak6 (1. 京都府立大・院生命環境, 2. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 3. 横浜市大・木原生研, 4. チューリッヒ大・進化環境, 5. チューリッヒ機能ゲノミクスセンター, 6. サスカチュワン大・作物開発センター)</p>		
16:20			

10月11日(日)午後 口頭発表プログラム

第4会場		第5会場		第6会場		10月11日
417	ゲノムワイド SNP に基づく国内チャ在来集団の遺伝構造とその伝播経路推定 ☆山下 寛人 1,2, 片井 秀幸 3, 永野 惇 4, 中村 順行 5, 森田 明雄 2, 一家 崇志 2 (1. 岐大・連農, 2. 静大・農, 3. 静岡県・茶研, 4. 龍谷大・農, 5. 静大・食栄)	518	ホロゲノムデータに基づく作物と微生物叢の共生関係の予測と最適化 ○岩田 洋佳 1, 戸田 悠介 1, 小堀 俊吾 2, 白井 絵里香 2, 佐藤 匠 2, 熊石 妃恵 2, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 3, 高橋 宏和 4, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 5, 平井 優美 6, 辻本 壽 3, 加賀 秋人 7, 中園 幹生 4, 藤原 徹 1, 市橋 泰範 2 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 理研・バイオリソース研究センター, 3. 鳥取大・乾燥地研究センター, 4. 名大・院生命農学, 5. 筑波大・T-PIRC, 6. 理研・環境資源科学研究センター, 7. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	618 15:50 ~	◆座長 石川 隆二 (弘前大・農学生命) 日本晴と Kasalath のイネ品種間交雑 F <sub>2</sub> 集団におけるプラスチドゲノムコピー数と生重量の QTL 解析 ☆高間 梨央 1, 白澤 健太 2, 一谷 勝之 3, 安達 俊輔 1, 田中 淳一 4, 久保山 勉 1 (1. 茨大・農, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 鹿大・農, 4. 農研機構・次世代作物開発研究センター)	15:45
418	ウメの進化における種間遺伝子流動の重要性について ☆沼口 孝司 1,2, 赤木 剛士 3, 北村 祐人 1, 石川 亮 2, 石井 尊生 2 (1. 和歌山果樹試うめ研, 2. 神戸大院農学研究科, 3. 岡山大院環境生命科学研究科)			619 16:05 ~	イネにおける暗所での総可溶性タンパク質を増加させる条件の検討 ☆渡邊 明子 1, 畑中 佳乃 2,3, 竹島 幸乃 2,4, 佐々木 華凜 2,5, 高橋 乃愛 2,6, 伊藤 幸博 1,2 (1. 東北大・農, 2. 東北大・科学者の卵養成講座, 3. 高崎女子高, 4. 秋田高, 5. ルネサンス高, 6. 酒田東高)	16:00
				620	深層学習によるカキ果実画像からの早期軟化予測モデル ☆鈴木 茉莉亜 1, 増田 佳苗 2, 竹下 孔喜 3, 朝隈 英昭 4, 鈴木 哲也 5, 杉浦 真由 5, 新川 猛 5, 内田 誠一 3, 赤木 剛士 2 (1. 岡山大・農学, 2. 岡山大・院環境生命科学, 3. 九州大・院システム情報科学, 4. 福岡農林総試, 5. 岐阜農技セ)	16:20
	情報交換会 1 (18:30-20:30) 農業形質の遺伝解析 世話人: 藤野 賢治 (農研機構)					

## 口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
10月10日 午前	101-104 吉田 健太郎 9:30-10:30	201-204 風間 裕介 9:30-10:30	301-304 久保山 勉 9:30-10:30	401-403 畠山 勝徳 9:30-10:15	501-504 藤田 直子 9:30-10:30	601-604 川浦 香奈子 9:30-10:30
	105-107 赤木 剛士 10:35-11:20	205-207 北柴 大泰 10:35-11:20	305-307 有村 慎一 10:35-11:20	404-407 角井 宏行 10:20-11:20	505-508 保浦 徳昇 10:35-11:35	605-608 山内 卓樹 10:35-11:35
会場 日程	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
10月11日 午後	108-111 辻 寛之 13:20-14:20	208-210 田口 文緒 13:20-14:05	308-310 田中 若奈 13:20-14:05	408-411 土井 一行 13:20-14:20	509-512 田中 淳一 13:20-14:20	609-611 伊藤 幸博 13:20-14:05
	112-115 清水 健太郎 14:25-15:25	211-213 有泉 亨 14:10-14:55	311-313 那須田 周平 14:10-14:55	412-414 山本 雅也 14:25-15:10	513-515 白澤 健太 14:25-15:10	612-614 一谷 勝之 14:10-14:55
	116-118 山本 敏央 15:30-16:15	214-217 加賀 秋人 15:00-16:00	314-317 松島 良 15:00-16:00	415-418 寺地 徹 15:15-16:15	516-518 石川 吾郎 15:15-16:00	615-617 宇賀 優作 15:00-15:45
						618-620 石川 隆二 15:50-16:35

### 日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

**1. エントリー制を採用します。**

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

**2. 発表者マークの変更**

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。



## ポスター発表プログラム (10月11日)

A グループ発表 9:30-10:00 B グループ発表 10:00-10:30 C グループ発表 10:30-11:00 D グループ発表 11:00-11:30

### 01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

#### P001-A Resistance to *M. sacchari* in sorghum

☆ Everlyne A. Omollo<sup>1</sup>, Hiromi Kajiya-Kanegae<sup>2</sup>, Tsuneaki Takami<sup>1</sup>, Hideki Kondo<sup>1</sup>, Norikazu Ohnishi<sup>1</sup>, Hunja Murage<sup>3</sup>, Ivan Galis<sup>1</sup>, Wataru Sakamoto<sup>1</sup> (1. Institute of Plant Science and Resources, Okayama University, 2. Research Center for Agricultural Research Center for Agricultural Information Technology, National Agriculture and Food Research Organization, 3. Jomo Kenyatta University of Science and Technology)

#### P002-B 宮崎在来野菜「佐土原」ナスを用いた野生種との種間雑種の獲得

吉村 和人<sup>1</sup>, ○陳 蘭庄<sup>1,2</sup> (1. 南九州大学大学院 園芸学・食品科学研究科, 2. 南九州大学 環境園芸学部)

#### P003-C フランス産スイレン品種の花形態の理論形態解析

☆ 切江 志龍<sup>1</sup>, プラダル クリストフ<sup>2</sup>, 岩崎 秀雄<sup>3</sup>, 野下 浩司<sup>4</sup>, 岩田 洋佳<sup>1</sup> (1. 東京大学・院農学生命, 2. CIRAD, UMR AGAP & Inria, モンペリエ大, 3. 早稲田大学・院先進理工, 4. 九州大・院理)

#### P004-D ベイズ最適化と育種シミュレーションに基づくゲノミック選抜育種計画の最適化

☆ Julien Diot, 岩田 洋佳 (東大院農学生命科学)

#### P005-A 器官成長モデルを用いたイネ栽培化のシミュレーション

○小出 陽平 (北海道大学農学研究院)

#### P006-B ゲノム編集技術のカルタヘナ法上の整理および取り扱い方針について

○津田 麻衣, 渡邊 和男, 大澤 良 (筑波大学 T-PIRC)

#### P007-C ダットンソバ形質転換系の開発

○宮原 研三 (農研機構・生物機能利用研究部門)

#### P008-D 農業分野におけるゲノム編集の利用に対する理解の醸成に向けた取り組み

○高原 学, 吹野 伸子, 赤間 剛, 大田 方人, 田部 井 豊 (農研機構・企画戦略本部・新技術対策室)

### 02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

#### P009-A 硝子率が低く高白度で早生・多収の六条裸麦新品種「ダイキンボシ」の育成

☆ 杉田 知彦<sup>1</sup>, 吉岡 藤治<sup>1</sup>, 高橋 飛鳥<sup>1,2</sup>, 柳澤 貴司<sup>1,3</sup>, 長嶺 敬<sup>1,4</sup>, 高山 敏之<sup>1,5</sup> (1. 農研機構 西農研, 2. 農研機構 本部, 3. 農研機構 作物研, 4. 農研機構 中央研, 5. 農研機構 東北研)

#### P010-B イネの低温苗立ち性と稈長を制御する遺伝領域の解析

○保田 浩<sup>1</sup>, 山内 歌子<sup>2</sup>, 林 高見<sup>1</sup> (1. 農研機構 北海道農業研究センター, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター)

#### P011-C 乾籾直播における北海道品種の低温苗立ち性と収穫期稈長との関係

○林 高見, 保田 浩 (農研機構北海道農業研究センター)

#### P012-D 早生・多収で高品質の六条裸麦新品種「ハルアカネ」の育成

○吉岡 藤治<sup>1</sup>, 杉田 知彦<sup>1</sup>, 高橋 飛鳥<sup>1,2</sup>, 柳澤 貴司<sup>1,3</sup>, 長嶺 敬<sup>1,4</sup>, 高山 敏之<sup>1,5</sup>, 土井 芳憲<sup>1</sup> (1. 農研機構・西農研, 2. 農研機構・本部, 3. 農研機構・作物研, 4. 農研機構・中央研, 5. 農研機構・東北研)

#### P013-A 日本イネ栽培品種群における施肥・無施肥が影響を及ぼす地上部及び根系形質に関する研究

☆ 長谷川 昂平<sup>1</sup>, 森 拓也<sup>1</sup>, 天野 真宏<sup>1</sup>, 高橋 宏和<sup>1</sup>, 西内 俊策<sup>1</sup>, 村瀬 潤<sup>1</sup>, 松岡 信<sup>2</sup>, 中園 幹生<sup>1</sup> (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 名古屋大学生物機能開発利用研究センター)

#### P014-B 擬似分枝穂に関する四倍性コムギの準同質遺伝子系統の育成

○渡部 信義<sup>1</sup>, 雨谷 弓弥子<sup>2</sup>, Petr Martinek<sup>3</sup> (1. The Little Nursery, 2. 千葉大環健フイ科セ, 3. Agrotrest Fyto, Ltd.)

#### P015-C SSR マーカーによる国内在来カブの遺伝的類縁関係その2. 天王寺カブと野沢菜を中心に

○江頭 宏昌, 山田 夏歩 (山形大・農)

#### P016-D ゲノムワイドなアリル頻度に基づくイタリアンライグラス品種・系統の多様性解析

○田村 健一<sup>1</sup>, 荒川 明<sup>2</sup>, 清 多佳子<sup>1</sup> (1. 農研機構・畜産研究部門, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)

#### P017-A 福島県昭和村のカラムシ集団における遺伝的多様性

○高橋 秀和<sup>1</sup>, 渡邊 芳倫<sup>1</sup>, 篠田 徹郎<sup>1</sup>, 舟木 由貴子<sup>2</sup> (1. 福島大学食農学類, 2. 昭和村からむし生産技術保存協会)

#### P018-B SSR マーカーを用いた山形県在来キュウリに関する遺伝的類縁関係の評価

☆ 天川 貴聖, 江頭 宏昌 (山形大院農学研究科)

#### P019-C SSR マーカーを用いた日本および台湾在来ナス品種の遺伝的多様性

☆ 中川 睦司<sup>1</sup>, 高橋 秀和<sup>2</sup>, 上田 健治<sup>3</sup>, 渡辺 明夫<sup>3</sup>, 赤木 宏守<sup>3</sup>, 櫻井 健二<sup>3</sup> (1. 秋県大・院生物資源, 2. 福島大・食農学, 3. 秋県大・生物資源)

P020-D 育種学におけるオープンサイエンスと遺伝資源へのアクセスと利益配分の観点から考える、デジタル塩基配列情報  
○町田 (平野) 僚子, 土門 英司 (国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源センター)

P021-A 沖縄におけるオオムギの栽培特性  
○最相 大輔 1, 岡田 吉弘 2 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 農研機構 九州沖縄農業研究センター)

P022-B アサガオにおける $\gamma$ 線を用いた突然変異誘発の試み  
岡野 凌平, 高橋 悠愛佳, 勝山 弘章, ○久保山 勉 (茨城大学農学部)

P023-C クワの葉の形態に関する新規自然突然変異  
○山ノ内 宏昭 (農研機構・次世代作物開発研究センター・放射線育種場)

### 03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

P024-D コシヒカリの同質遺伝子系統群の次世代シーケンス解析  
☆横山 高明, 斉藤 惟奈, 牧田 菜加, 吉村 茜, 富田 因則 (静岡大学グリーン科学技術研究所)

P025-A 九倍体カキ'平核無'とその枝変わり群の系統分化  
○西山 総一郎, 王 盛, 田尾 龍太郎 (京都大学農学研究科)

P026-B アフリカイネ *Oryza glaberrima* 多様性パネルのリシーケンスによる遺伝的多様性の評価  
☆平尾 愛喜 1, 藤田 大輔 2, 石川 亮 3, 小出 陽平 4, 安井 秀 1, 山形 悦透 1 (1. 九州大・院・農, 2. 佐賀大・農, 3. 神戸大・院・農学, 4. 北海道大・院・農)

P027-C 葉緑体 DNA における雑草イネ特異的マーカーの選抜  
☆武藤 千秋 1, 江花 薫子 1, 今泉 智通 2 (1. 農研機構 遺伝資源センター, 2. 農研機構 中央農業研究センター)

P028-D サツマイモ澱粉の低温糊化性に関連する *SSI* 遺伝子の配列解析  
☆多田 健太郎 1, 田中 勝 2, 小林 晃 2, 門田 有希 1 (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 農研機構・九州沖縄農業研究センター)

P029-A パンコムギの *Agrobacterium* 法による形質転換能に関連するゲノム領域の探索  
☆聶 紀魯 1, 村田 和樹 1, 久野 裕 2, 安倍 史高 3, 那須田 周平 1 (1. 京大・院農学, 2. 岡山大・植物研, 3. 農研機構・作物開発センター)

P030-B Flexible ddRAD-seq 法によるアワ組換え近交系の連鎖地図作成と形質のマッピング  
○福永 健二 1, 向成 洋平 1, 田中 啓介 2, 阿部 陽 3, 八重樫 弘樹 3, 小森 果穂 1, 河瀬 真琴 4 (1. 県立広島大学・生命環境学部, 2. 東京農大・生物資源ゲノム解析センター, 3. 岩手生物工学研究センター, 4. 東京農大・農学部)

P031-C アズキ (*Vigna angularis*) の上胚軸長を制御する QTLs のマッピング  
○森 正彦 1, 牧 健斗 1, 川畑 翼 1, 加藤 裕太 1, 河原 大悟 1, 吉田 透 1, 長澤 秀高 2, 佐藤 仁 3, 永野 惇 4, Paul Bethke 5,6, 加藤 清明 1 (1. 帯広畜産大, 2. 道総研・十勝農試, 3. 道総研・中央農試, 4. 龍谷大, 5. アメリカ合衆国・農務省, 6. ウィスコンシン大・マディソン校)

P032-D アフリカ産野生種 *Oryza longistaminata* に由来し葯長を支配する QTL *qATL6.2* の座乗領域とその特徴  
☆玉越 友梨, 大上 貴之, 安井 秀, 山形 悦透 (九大院農)

P033-A  $F_1$  花粉不稔遺伝子座 *S21* における *Oryza sativa*, *O. nivara*, および *O. meridionalis* の対立遺伝子組み合わせによって分離歪みの方向が変化する  
☆窪田 隆一, 阪田 光和, 村上 亮, 宮崎 雄太, 安井 秀, 吉村 淳, 山形 悦透 (九州大学大学院農学研究院)

P034-B ソルガム  $F_1$  品種の花親系統における下位節間の異常伸長に関する遺伝学的解析  
☆橋本 舜平 1, 和氣 達朗 1, 中村 (荒木) 聡子 2, 山口 未来 1, 篠原 (大前) 梢 2, 春日 重光 3, 佐塚 隆志 2 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・生物機能開発利用研究センター, 3. 信大・農)

P035-C 花菜に潜む新たな根こぶ病抵抗性遺伝子座  
☆北西 哲也 1, 辻 元人 1, 北澤 勝好 2, 徳丸 晋虫 2, 三村 裕 2, 久保 中央 1,2 (1. 京都府大・院生命環境, 2. 京都府農技セ生資セ)

P036-D コムギの 3B および 7A 染色体に座乗する製粉性 QTL 領域における組み換え型固定系統群の作出  
○石川 吾郎 1, 小林 史典 1, 藤田 雅也 1, 伊藤 裕之 2, 池永 幸子 2, 中村 俊樹 2 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 東北農業研究センター)

P037-A ハクサイのカッピング抵抗性の QTL 解析  
☆坂口 徳子 1, 川出 治 3, 中澤 南海 1, 伊藤 菜月 1, 天池 美波 2, 伊藤 隆 5, 小豆畑 二美夫 3, 茅野 誠司 5, 松村 英夫 4, 新倉 聡 3, 林田 信明 2 (1. 信州大学大学院総合理工学研究科, 2. 信州大学繊維学部応用生物科学系, 3. 株式会社トーホク, 4. 信州大学遺伝子実験支援部門, 5. 信州大学繊維学部技術部)

P038-B 新規ホウレンソウ *pseudomolecule* を用いた重要育種形質の QTL 解析  
○小野寺 康之 1, 杉山 優 2, 豊田 敦 3, 伊藤 武彦 4, 鈴木 穰 5, 永野 惇 6, 平川 英樹 7 (1. 北大院農, 2. 北大農, 3. 遺伝研, 4. 東工大・院生命理工, 5. 東大・院創域, 6. 龍谷大農, 7. かずさ DNA 研究所)

P039-C 講演取り消し

- P040-D イチジク *FcRAN1*座アレルにおける分離比歪みの観察とその遺伝的要因の解析**  
 ○池上 秀利 1, 白澤 健太 2, 葉師寺 博 3, 矢部 志央理 4, 佐藤 大 2, 林 武司 5, 田代 康介 6, 野方 仁 1 (1.福岡県農林業総合試験場豊前, 2.かずさ DNA 研究所, 3.農研機構・果樹茶研究部門, 4.農研機構・次世代作物開発研究センター, 5.農研機構・農業情報研究センター, 6.九州大学大学院・農学研究院)
- P041-A ゲノム予測にむけた過去の育種試験で蓄積されたイネの形質データ整備**  
 ○松下 景 1,2, 小野木 章雄 1,2,3, 鐘ヶ江 弘美 1, 林 武司 1, 権 娟大 1, 保田 浩 4, 太田 久稔 2,5, 藤村 健太郎 5, 長岡 一郎 6, 後藤 明俊 2, 金達英 2,6, 笹原 英樹 7, 竹内 善信 8, 石井 卓朗 2, 菊井 玄一郎 1, 矢野 昌裕 1, 米丸 淳一 1,2 (1.農研機構・農情研, 2.農研機構・作物研, 3.龍谷大学, 4.農研機構・北農研, 5.農研機構・東北研, 6.農研機構・中央研, 7.農研機構・西農研, 8.農研機構・九沖研)
- P042-B CRISPR/Cas9 を用いたダイコン (*Raphanus sativus* L.) における *RsGL1*欠損体の作出**  
 ☆武藤 直氣, 小松 憲治, 松本 隆 (東京農業大学)

#### 04. 遺伝子機能 (Gene function)

- P043-C Elemental profiling of sorghum seeds to detect QTLs for seed quality traits**  
 Wacera Fiona Wahinya1, Kiyoshi Yamazaki2, Toru Fujiwara2, Hideki Takanashi2, Nobuhiro Tsutsumi2, Wataru Sakamoto1 (1.Okayama University, Institute of Plant Science and Resources, 2.The University of Tokyo)
- P044-D 葉緑体 DNA 断片を用いた自律複製型の葉緑体形質転換ベクターの構築**  
 ☆中元 海里 1, 馬場 裕士 1, 植村 香織 2, 寺地 徹 2 (1.京産大・院生命科学, 2.京産大・生命科学)
- P045-A *Oriza*;Cystatin の種子における機能解析**  
 ☆納谷 瑛志, 西方 千佳, 畠山 隆平, 斎藤 靖史 (岩手大学農学部細胞生物学研究室)
- P046-B シロツメクサ *SLM1*の機能解析**  
 ☆和泉 宏彬, 田村 健, 斎藤 靖史 (岩手大・農)
- P047-C イネ種子形成における CDK インヒビターの機能解析**  
 ☆高橋 実和子, 大矢 志緒里, 宮川 紗也, 菅原 里花子, 杉山 輝樹, 斎藤 靖史 (岩手大学農学部)
- P048-D 易変異性を示すタバコを用いたド・フリースによる突然変異説の再考**  
 辻村 真衣 2, 佐野 峯 遥香 1, 寺地 徹 1 (1.京産大・生命科学, 2.龍谷大・農・植物生命)
- P049-A 粒の赤味が弱い新規コムギ変異体の農業特性**  
 ○蝶野 真喜子 1, 藤田 雅也 1, 神山 紀子 1, 松中 仁 2, 水見 英子 3, 市田 裕之 4, 阿部 知子 4, 川上 直人 5 (1.農研機構・次世代作物開発研究センター, 2.農研機構・北農研, 3.吉備国際大・農学部, 4.理研・仁科センター, 5.明治大・農学部)

#### 05. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

- P050-B *Brassica rapa*における CMV 抵抗性の系統間差と翻訳開始因子 *eIF4Es*の多型**  
 ☆デン アイナン, 山本 雅也, 高橋 英樹, 北柴 大泰 (東北大学農学研究科)
- P051-C 子葉検定によるキュウリ炭疽病抵抗性の QTL 解析**  
 ☆松尾 宏樹 1, 杉山 充啓 2, 磯部 祥子 3, 白澤 健太 3, 吉岡 洋輔 4 (1.筑波大・院生命環境科学, 2.農研機構・本部, 3.かずさ DNA 研, 4.筑波大・生命環境系)
- P052-D イネ *Tropical Japonica* 品種「Jaguary」が有するいもち病抵抗性 QTL の同定**  
 ☆及川 香梨 1, 清水 元樹 1, 阿部 陽 1, 平湖 亜紀子 1, 平賀 幸江 1, 寺内 良平 1,2 (1.(公財)岩手生物工学研究センター, 2.京都大・農学研究科)
- P053-A モモ黒斑病罹病性に関連する遺伝子座領域の推定**  
 ☆浅野 貴洋 1, 河井 崇 1, 鶴木 悠治郎 2, 日原 誠介 2, 高田 大輔 3, 白澤 健太 4, 赤木 剛士 1, 福田 文夫 1, 中野 龍平 5, 久保 康隆 1, 山本 幹博 1, 牛島 幸一郎 1 (1.岡山大・院環境生命科学, 2.岡山県農林水産総合センター, 3.福島大・食農学類, 4.かずさ DNA 研究所, 5.京都大・農学)
- P054-B コシヒカリの *PR1b*座における *Dasheng*挿入変異とその日本水稲品種内における拡がり**  
 ☆石原 健人, 犬飼 剛 (北大院・農学)
- P055-C ドローンと地上走行車から取得したマルチスペクトルデータを用いてダイズの干ばつ耐性を予測する**  
 ☆櫻井 建吾 1, 戸田 悠介 1, 大森 良弘 1, 山崎 裕司 2, 高橋 宏和 3, 高梨 秀樹 1, 津田 麻衣 4, 石森 元幸 1, 辻本 壽 2, 加賀 秋人 5, 中園 幹生 3, 藤原 徹 1, 岩田 洋佳 1 (1.東大・院農学生命科学, 2.鳥取大・乾燥地研究センター, 3.名大・院生命農学, 4.筑波大・T-PIRC, 5.農研機構・次世代作物開発研究センター)
- P056-D オオムギ幼植物における耐湿性の QTL 解析**  
 ○間野 吉郎 1, 高橋 秀和 2, 大森 史恵 1, 小松田 隆夫 3 (1.農研機構・畜産研究部門, 2.福島大学・食農学類, 3.農研機構・次世代作物開発研究センター)
- P057-A ダイズにおけるルベオール合成酵素の機能解析**  
 ☆安保 知里 1, 牛来 智香 1, 柳川 麻子 1, 鈴木 隼人 2, 富崎 由佳理 2, 關 光 2, 加賀 秋人 3, 村中 俊哉 2, 中園 幹生 1, 高橋 宏和 1 (1.名古屋大学大学院生命農学研究科, 2.大阪大学大学院工学研究科, 3.農研機構・次世代作物開発研究センター)

- P058-B コムギの耐湿性に関わる重要形質の探索**  
 ☆渥美 紗綾 1, 荒川 みずほ 2, 高橋 宏和 1, 中園 幹生 1 (1. 名大院・生命農, 2. 愛知県農総試)
- P059-C 茶葉中へのアルミニウム集積に関する系統間差異の解析**  
 ☆福田 佑介 1, 山下 寛人 2,3, 大野 愛莉 2, 米澤 詩織 1, 内田 知希 1, 片井 秀幸 4, 森田 明雄 1,2, 一家 崇志 1,2 (1. 静大院農, 2. 静大農, 3. 岐大連農, 4. 静岡県茶研)
- P060-D コムギ品種「ユメシホウ」の秋播型準同質遺伝子系統における *PCL1* 遺伝子の効果**  
 ○藤田 雅也 1, 小島 久代 1, 藤郷 誠 1, 乙部 千雅子 1, 西田 英隆 2, 加藤 鎌司 2 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 岡山大院・環境生命)
- P061-A 鳥取砂丘圃場を利用したダイズの根系フェノタイプング**  
 成瀬 敏也 1, Bui Khuynh 1, ○高橋 宏和 1, 平野 恒 2, 戸田 悠介 3, 大森 良弘 3, 津田 麻衣 4, 辻本 壽 6, 山崎 裕司 6, 澤田 有司 7, 平井 優美 7, 藤原 徹 3, 岩田 洋佳 3, Christophe Pradal 8, 松岡 信 2, 中園 幹生 1 (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・生物機能開発利用研究セ, 3. 東大・院農学生命科学, 4. 筑波大・院生命環境科学, 5. 農研機構・次世代作物開発セ, 6. 鳥取大・乾燥地研, 7. 理研, 8. CIRAD)
- P062-B GWAS revealed loci for kernel weight and shape-related traits under heat and combined heat-drought stresses in wheat multiple synthetic derivatives**  
 ☆ Gamila MI Elhadi 1, Nasrein M Kamal 2,3, Yuji Yamasaki 2, Yasir SA Gorafi 2,3, Kanenori Takata 4, Izzat SA Tahir 3, Hisashi Tsujimoto 2 (1. United Graduate School of Agricultural Sciences, 2. Arid Land Research Center, Tottori University, 3. Agricultural Research Corporation, Sudan, 4. National Agriculture and Food Research Organization)
- P063-C *Zea nicaraguensis* の側根に形成される酸素漏出バリアの遺伝・生理学的解析**  
 ○中園 幹生 1,3, 中山 洋平 1, 安江 広樹 1, 黒川 裕介 1, ビーターセン オーレ 2, フロイトルフ アニヤ 2, コルマー ティモシー 3, 高橋 宏和 1, 大森 史恵 4, 間野 吉郎 4 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. コペンハーゲン大学生物学部, 3. 西オーストラリア大学理学部, 4. 農業・食品産業技術総合研究機構畜産研究部門飼料作物研究領域)
- P064-D ダイズ栽培品種に着生する根粒菌種の地域多様性**  
 土本 隆弘 1, ○寺石 政義 1, 吉川 貴徳 1, 奥本 裕 1,2 (1. 京都大学大学院農学研究科, 2. 摂南大学農学部)

## 06. 収量・品質 (Yield・Quality)

- P065-A 日蘭トマト品種における二字木部組織の発達に関する遺伝学的解析**  
 ☆遠藤 あずみ 1, 林 知宏 1, 大山 暁男 2, 中園 幹生 1, 高橋 宏和 1 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. 農研機構野菜花き研究部門)
- P066-B でん粉原料用馬鈴しょ系統の収穫時期別反応**  
 ○黒崎 英樹 1, 青山 聡 2, 大波 正寿 3 (1. 道総研 農業研究本部 中央農業試験場, 2. 道総研 農業研究本部 道南農業試験場, 3. 道総研 農業研究本部 十勝農業試験場)
- P067-C 搗精歩留の異なる糯性大麦の色相, 完全搗精粒率, 食味の差異について**  
 ○青木 恵美子, 神山 紀子, 柳澤 貴司 (次世代作物開発研究センター)
- P068-D 幅広い太さのアスパラガス若茎に適する硬さ評価法としての三点曲げ試験の検討**  
 ☆遠藤 (飛川) みより 1, 中村 智哉 2, 香西 修志 2, 山地 優徳 2, 池内 隆夫 2, 山中 良祐 1, 川嶋 浩樹 1 (1. 農研機構・西日本農業研究センター, 2. 香川県農業試験場)
- P069-A 後代集団を用いたテンサイ初期生育におけるヘテロシス (雑種強勢) の表現型および遺伝解析**  
 大久保 めぐみ 1, 佐藤 宏亮 1, 岩堀 遼馬 1, 松平 洋明 1,2, 久保 友彦 1, ○北崎 一義 1 (1. 北海道大学大学院農学研究科, 2. 農研機構・北海道農業研究センター)

## 07. 発生・生理 (Development・Physiology)

- P070-B イネ *our1* 変異体はオーキシン信号伝達の抑制を通して根系発育を促す**  
 ☆長谷川 友美 1, ルコブ ノナウィン 1, 安福 航希 1, 兒島 孝明 1, 西内 俊策 1, 高橋 (野坂) 美鈴 2, 井成 (池田) 真由子 3, 佐藤 萌子 4, 辻 寛之 4, 犬飼 義明 3 (1. 名大・院生命農学, 2. 国立遺伝学研究所, 3. 名大・農学国際教育研究センター, 4. 横浜市大・木原生物学研究所)
- P071-C オオムギの日長反応性遺伝子 *HvPhyC*, *HvCK2a* および播性が幼穂生長に及ぼす影響**  
 ○関 昌子 1, 青木 恵美子 2, 西田 英隆 3, 青木 秀之 1, 中田 克 4, 柳澤 貴司 2, 長嶺 敬 1, 加藤 鎌司 3 (1. 農研機構 中央農業研究センター, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 3. 岡山大院環境生命, 4. 農研機構 九州沖縄農業研究センター)
- P072-D イネのシュート再分化過程でサイトカニン情報伝達系レスポンスレギュレーターに直接発現誘導される遺伝子の同定**  
 成瀬 正志, 高橋 ほなみ, ○伊藤 幸博 (東北大学大学院農学研究科)
- P073-A 野生イネと栽培イネとの染色体領域置換系統群を用いた野生イネの種子発芽抑制機構に関する解析**  
 ☆佐藤 (志水) 佐江 1, Kim Nhung Ta 1, 吉田 ゆり 1, 縣 歩美 1, 高橋 (野坂) 実鈴 1, 鈴木 俊哉 1, 山形 悦透 2, 佐藤 豊 1 (1. 遺伝研, 2. 九大院農)
- P074-B *HvCEN* 遺伝子型により発現量が異なったオオムギ出穂期関連遺伝子の配列解析**  
 ☆岩本 健, 横田 真吾, 田部 涼太, 加藤 鎌司, 西田 英隆 (岡山大院環境生命)

- P075-C ゲノム再編成が生じたイネ閉花受粉性突然変異体 H193mt における原因遺伝子の同定と機能解析  
☆黒羽 剛<sup>1</sup>, ロンバルド ファビエン<sup>1</sup>, 大森 伸之介<sup>2</sup>, 秋山 高<sup>1</sup>, チェチュートカ スベトラーナ<sup>1</sup>, 吉田 均<sup>1</sup> (1. 農研機構・生物研, 2. 農研機構・作物研)
- P076-D 野外環境下におけるオオムギシュート頂メリステムの一細胞動態解析  
☆新井 駿一<sup>1</sup>, 久下 修平<sup>1</sup>, 佐藤 奈緒<sup>1</sup>, 野村 有子<sup>1</sup>, 杉村 みどり<sup>1</sup>, 最相 大輔<sup>2</sup>, 井藤 純<sup>1</sup>, 辻 寛之<sup>1</sup> (1. 横浜市立大・木原生研, 2. 岡山大学資源植物科学研究所)
- P077-A オオムギの *VRN1-GFP* 形質転換体を用いた幼穂形成過程の 1 細胞解像度 3D イメージング  
☆佐藤 奈緒, 井藤 純, 久下 修平, 新井 駿一, 野村 有子, 辻 寛之 (木原生物学研究所)
- P078-B 異なる溶液環境下におけるワサビ生育の品種間差異  
☆三原 春美<sup>1</sup>, 山下 寛人<sup>2,3</sup>, 森田 明雄<sup>1,2</sup>, 一家 崇志<sup>1,2</sup> (1. 静大院農, 2. 静大農, 3. 岐大連農)
- P079-C モモ極晩生品種の収穫後の成熟特性への Melting Flesh (M) 遺伝子座の関与—新規 M ハプロタイプの存在と M 遺伝子型の再評価—  
○中野 龍平<sup>1</sup>, 河井 崇<sup>2</sup>, 浅野 貴洋<sup>2</sup>, 秋田 香雅里<sup>2</sup>, 渡邊 咲音<sup>2</sup>, 高田 大輔<sup>3</sup>, 佐藤 守<sup>3</sup>, 福田 文夫<sup>2</sup>, 牛島 幸一郎<sup>2</sup> (1. 京都市大・農学, 2. 岡山大・院環境生命, 3. 福島大・食農学類)

## 08. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

- P080-D トウガラシ属種間交雑で生じる雑種弱勢における温度感受性および糖蓄積  
☆白柿 薫平<sup>1</sup>, 古川 一<sup>1,2</sup>, 横井 修司<sup>1,2,3</sup>, 手塚 孝弘<sup>1,2</sup> (1. 大阪府大院・生命環境, 2. 大阪府大・附属教育研究フィールド, 3. 大阪府大・21 世紀科学研究センター・バイオエコノミー研究所)
- P081-A *in planta* 法による効率的なチャの形質転換体作出法の構築  
☆李 スルギ<sup>1</sup>, 川上 雲々<sup>2</sup>, 寺前 香里<sup>1</sup>, 山下 寛人<sup>2,3</sup>, 森田 明雄<sup>1,2</sup>, 一家 崇志<sup>1,2</sup> (1. 静大・院農, 2. 静大・農, 3. 岐大・連農)
- P082-B *Disa* 栽培品種 (ラン科) の未受粉花を用いた NAA による子房刺激前培養と子房培養を組み合わせた半数体植物の作出  
☆松本 彩<sup>1</sup>, 窪田 湧斗<sup>2</sup>, 亀山 美里<sup>3</sup>, 中野 有紗<sup>3</sup>, 加藤 淳太郎<sup>4</sup> (1. 豊田高専・一般, 2. 愛知教育大・教育, 3. 愛知教育大院・教育, 4. 愛知教育大・生物)
- P083-C アンブリコンシーケンス解析によるダイコンの S ハプロタイプ同定の試み  
☆赤沼 岳<sup>1</sup>, 山本 雅也<sup>1</sup>, 篠澤 章久<sup>2</sup>, 三井 裕樹<sup>2</sup>, 岡本 俊介<sup>3</sup>, 北柴 大泰<sup>1</sup> (1. 東北大学大学院農, 2. 東京農業大学, 3. タキイ種苗)
- P084-D アーモンド枝変わり品種における自家不和合性遺伝子座を含む大規模な染色体再編成  
○牛島 幸一郎<sup>1</sup>, 佐々 英徳<sup>2</sup> (1. 岡山大・院環境生命科学, 2. 千葉大・院園芸学)
- P085-A Error-prone PCR 法を用いて導入した *AISRK-b* への変異の自家不和合性への影響の解析  
○山本 雅也<sup>1</sup>, 大竹 章太郎<sup>1</sup>, 篠澤 章久<sup>2</sup>, 三井 裕樹<sup>2</sup>, 北柴 大泰<sup>1</sup> (1. 東北大学, 2. 東京農業大学)
- P086-B 形質転換シロイヌナズナを用いた *Brassica* 属・*Raphanus* 属の類似 S ハプロタイプの認識特異性の調査  
☆小倉 真里奈, 山本 雅也, 北柴 大泰 (東北大・院農)
- P087-C 栽培イチゴの雄性不稔 QTL のマッピング  
○和田 卓也<sup>1</sup>, 末吉 孝行<sup>1</sup>, 門田 日陽里<sup>1</sup>, 磯部 祥子<sup>2</sup>, 白澤 健太<sup>2</sup>, 平田 千春<sup>1</sup>, 森 美幸<sup>1</sup>, 永松 志朗<sup>1</sup>, 田中 幹大<sup>1</sup> (1. 福岡県農林業総合試験場, 2. かずさ DNA 研究所)
- P088-D 花器形態に異常を示すシロイヌナズナとキャベツの体細胞雑種後代のミトコンドリア解析  
☆新原 由依<sup>1</sup>, 辻村 真衣<sup>3</sup>, 山岸 博<sup>2</sup>, 寺地 徹<sup>2</sup> (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・生命科学部, 3. 龍谷大学・農・植物生命)
- P089-A インディカイネ品種 *Lebed* に由来する雄性不稔遺伝子とその抑制遺伝子の解析  
☆藤田 悠生<sup>1</sup>, 市田 裕之<sup>2</sup>, 風間 智彦<sup>1,3</sup>, 阿部 知子<sup>2</sup>, 鳥山 欽哉<sup>1</sup> (1. 東北大・院・農, 2. 理研・仁科センター, 3. 現: 九大・院・農)
- P090-B 多年生イネの栄養繁殖が成長に及ぼす影響の解析  
☆野坂 実鈴, 佐藤 豊 (遺伝研)